

第6項様式

中小企業信用保険法第2条第6項
の規定による認定申請書

年 月 日

太田市長 殿

申請者
住 所 _____

氏 名 _____ 印

私は、_____ (注1)の発生に起因して、現在、金融取引の正常化のために
資金調達が必要となっており、かつ、下記のとおり売上高等も減少しております。
こうした事態の発生により、経営の安定に支障が生じておりますことから、
中小企業信用保険法第2条第6項の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

1 事業開始年月日 _____ 年 月 日

2 売上高等

(イ) 最近1か月間の売上高等

$\frac{B - A}{B} \times 100$ 減少率 _____ % (実績)

A : 信用の収縮の発生における最近1か月間の売上高等 _____ 円

B : Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等 _____ 円

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$\frac{(B + D) - (A + C)}{B + D} \times 100$ 減少率 _____ % (実績見込み)

C : Aの期間後2か月間の見込み売上高等 _____ 円

D : Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 _____ 円

3 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

(注1) _____には、経済産業大臣が生じていると認める「信用の収縮」を入れる。

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 太田市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、危機関連保証の申込みを行うことが必要です。

危機認 第 _____ 号

年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間： _____ から _____ まで

認 定 者 名 太田市長 清水 聖義 印

申請者名：

最近1か月の売上高 【A】	円
Aの期間に対する前年同月の売上高【B】	円

(最近1か月間の売上高の減少率)

$$\frac{【B】 \quad \text{円} \quad - \quad 【A】 \quad \text{円}}{【B】 \quad \text{円}} \times 100 = \quad \%$$

Aの期間後2か月間の売上高の見込み 【C】	円
Cの期間に対する前年2か月間の売上高【D】	円

(最近3か月の売上高の減少率見込み)

$$\frac{【B+D】 \quad \text{円} \quad - \quad 【A+C】 \quad \text{円}}{【B+D】 \quad \text{円}} \times 100 = \quad \%$$

注1) A~Dの算出根拠となる資料も添付資料として提出が必要となります。

注2) 最近2か月の売上高の実績値とその翌月を含む3か月間の見込み値で認定申請することも可能